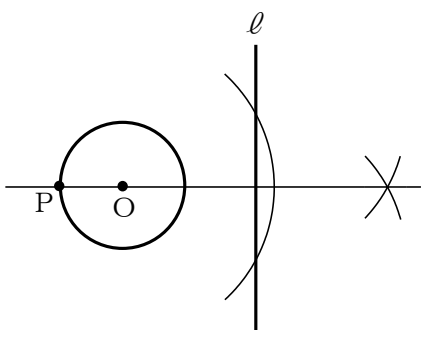


数学 採点のポイント

(5 一次・分割前期)

| 問題番号 配点 | 正 答 例 | 採点のポイント |
|--|--|---|
| <p>1</p> <p>〔問9〕</p> <p>配点 6点</p> |  | <p>○点Oを通り，直線 l に垂直な直線を引き，その直線と円Oとの交点のうち，直線 l から遠い方の交点Pが正確に示されている。</p> |
| <p>2</p> <p>〔問2〕</p> <p>配点 7点</p> | <p>線分OMの長さは $\frac{a+b}{2}$ であるから，</p> $\ell = \frac{1}{4} \times 2\pi \times \frac{a+b}{2}$ $= \frac{1}{4} \pi (a+b)$ <p>よって，</p> $(a-b)\ell$ $= (a-b) \times \frac{1}{4} \pi (a+b)$ $= \frac{1}{4} \pi (a+b)(a-b) \dots\dots (1)$ <p>また，線分OAを半径とするおうぎ形の面積は $\frac{1}{4} \pi a^2$ であり， 線分OBを半径とするおうぎ形の面積は $\frac{1}{4} \pi b^2$ であるから，</p> $S = \frac{1}{4} \pi a^2 - \frac{1}{4} \pi b^2$ $= \frac{1}{4} \pi (a^2 - b^2)$ $= \frac{1}{4} \pi (a+b)(a-b) \dots\dots (2)$ <p>(1)，(2)より，</p> $S = (a-b)\ell$ | <p>○ ℓ が a, b を用いた式で適切に示されている。</p> <p>○ 式の変形ができ，適切に処理されている。</p> <p>○ 図形の面積について，$S = (a-b)\ell$ が成り立つことが的確に示されている。</p> |
| <p>4</p> <p>〔問2〕</p> <p>①</p> <p>配点 7点</p> | <p>$\triangle ASD$と$\triangle CSQ$において， 対頂角は等しいから， $\angle ASD = \angle CSQ \dots\dots (1)$ $AD \parallel BC$より，平行線の錯角は等しいから， $\angle ADS = \angle CQS \dots\dots (2)$ (1)，(2)より，2組の角がそれぞれ等しいから， $\triangle ASD \sim \triangle CSQ$</p> | <p>○正しいと認められる事柄について，根拠を明確に記述し，仮定から結論を導く推論の過程が的確に示されている。</p> |

各学校において，採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し，『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお，受検者の実態等に応じて，次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように，具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている。(1点)」のように，段階を設け，段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように，部分点の基準を加えること。